

「自然科学書フェア」視察報告

6月19日(金)に、ジュンク堂書店仙台TR店にて開催中の「自然科学書フェア」を視察してまいりましたので、ご報告します。

参加者は、南條理事長、小立副理事長、村上販売・出展委員長、鈴木販売・出展副委員長と、私を含め5名でした。

このたびのフェア開催に際しては、新型コロナウイルスの影響で、我々委員による棚詰め・設営作業がキャンセルとなり、全て書店スタッフの皆様に行っていただきました。また、今回の視察も当初は6月4日予定でしたが、首都圏から他地域への移動自粛要請が出て延期となり、18日の要請解除を受けて、ようやく実現しました。

事務室へ通され、まずは理事長より、店長の石原聖様とご担当の木下舞様へ、この状況下に予定通りフェアを開催いただいていることへの感謝をお伝えしました。店長様からは、当会から進呈した販売協力金について御礼の言葉を頂戴しました。

その後フェア会場へ移動して、見やすく綺麗に陳列された書籍と、ポスターや看板などの飾りつけを拝見しながら、販売状況についてお話を伺いました。

TR店様では普段医学書を扱っていないのですが、「予想以上に医学書が売れている」とのお話でした。また広告掲載した河北新報を片手に来店した男性客も居たそうです。

可能であれば、更に情報交換や交流を深める場を設けたかったのですが、このたびの状況ではそうとも行かず、仙台を後にしました。

フェアは6月30日までの予定でしたが、その後店長様より「またとない機会なので、規模は半分に縮小しますが、ぜひ8月末まで延長したい」との有難いお申し出があり、お願いすることになりました。

なお、8月末の販売実績は、253点389冊で972, 219円とご報告をいただきました。

会員社の皆様には、来年以降も引き続きご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

(販売・出展委員 山内裕)

